



パープル・デー 3月26日

3月26日には
紫色の物を身につけ
あなたも是非 パープル・デーに
ご参加下さい！



パープル・デーとは？

毎年3月26日にてんかんへの関心、意識を高めるために、紫色の物を身に着け、世界中で活動を行っています。昨年は、南極大陸を含む全大陸の数十カ国もの人々がパープル・デーの活動に参加しました。

パープル・デーは2008年に、カナダの当時9歳だったキャシディー・メーガンさんによって、始められました。ラベンダーのパープル(紫)がてんかんの国際的イメージカラーであったことからパープル・デーと名付けられました。

キャシディーさん自身がてんかんに苦しんでおり、病気についての誤解を解くために話し合い、世界中のてんかんを持つ人が「自分たちは決して一人ではないんだ」と知ってもらうとともに、一般の人たちにもてんかんに関する正しい知識を広めることを目的としています。

Get involved!



Mark the Date!

2014年のイベントが以下の国と地域で予定されています。

アメリカ、アラブ首長国連邦、イギリス
インド、インドネシア、オーストラリア
カナダ、北アイルランド、サウジアラビア
シエラレオネ、スペイン、セルビア
チェコ、ナイジェリア、パキスタン
パレスチナ、ハンガリー、バーレーン
ブラジル、香港、ポーランド、マケドニア
モルドバ、リビア、ルーマニア、日本

